

# 広島少年合唱隊

第15回 定期演奏会

1974



昭和49年度 広島県芸術祭参加

創立 15 周年記念

# 広島少年合唱隊

## 定期演奏会

賛助出演 葉室・田中バレエ研究所

と き : 昭和49年11月3日<文化の日> 午後 1:30

と ころ : 広島市公会堂

主 催 : 広島少年合唱教室後援会

後 援 : 広島県教育委員会  
広島市教育委員会  
広島市小学校音楽教育研究会  
西日本少年少女合唱連盟  
中国新聞社  
NHK 中国本部  
中国放送  
広島テレビ放送  
広島ホームテレビ

名作・話題作をあなたに! ホームテレビ



141430 T2 ● OL

142650 T2 ● OL

143444 S2 K1



## ご あ い さ つ

15年がたちました。

大きな夢と、理想に燃えて歩み出したあのころが、むしうに懐しく思い出されます。

ヒロシマの未来を託す子どもたち、特に男の子に、まず、歌を与えたい。歌うことの喜びと、音楽の美しさのわかる子どもにしたい。

そのことが、「ヒロシマ」の心を継承することであり、真の世界平和への道につながるのではないかと考えたのです。

あれから15年。

隊員は年々歳々変わり、時の流れとともに、歌の内容や活動の範囲も移っていきましたが、「ヒロシマ」の心だけは貫いてきたつもりです。

「ヒロシマ」の祈りをこめた歌、「ヒロシマ」の希望をたたえた歌、あるいは広島に伝わる民話に取材したオペレッタ等々、そのレパートリーも豊かになりました。

また、隊の活動も年々広がり、市内・県内はもちろん、西日本各地、更には西ドイツにまで足を伸ばし、歌を通して数多くの友を得ることができました。

その間、

困難な問題、その厚いカベにはばまれたことは、一度や二度ではありませんでした。しかし、幸いにも清純な子どもたちの姿に励まされ、心あるかたがたのお力にささえられて今日を迎えることができました。

ほんとうにおかげさまで。

今回15年めの演奏会では、ヒロシマとともに育ってきたわが隊のあしあとを集約して上演し、これから向こう5年・10年……未来へのあしがかりにしたいと考えます。

ごゆっくりご鑑賞の上、ご指導のほどをお願い申し上げます。

子どもたちのすこやかな成長と、永遠の平和の到来を、せつに祈りながら。

広島少年合唱教室後援会長 大石行円

広島少年合唱隊長 樋口正司

## ハイライフ電化プラン

確かな情報をお届けします。

本社 広島市紙屋町2丁目1-18 〒730  
☎(0822)47-5111(大代表)



家庭電化のあすがある  
**第一産業**

# お祝いのことば



広島市長 山田 節 男

広島少年合唱隊の、第15回定期演奏会が開かれますことを、心からお祝い申し上げます。

皆さんの郷土広島は、国際平和文化都市として、全人類の先頭にたって、平和を考え、平和への努力を続けています。この平和文化都市広島の文化の担い手、少年合唱隊の皆さんが、ことしも演奏会を開かれるということをきき、関係者のかたがたの努力に心から敬意を捧げるものであります。

ひとくちに15回と言いますが、じみちな文化団体が、毎年定期的に演奏会を開くということとはなみたいていではできないことだと思います。

じゅうぶんとはいえない予算と施設のなかで、文化のともし火を高くかかげて、市民生活に憩いと潤いを与え、平和の歌声を、全世界にまで広げようとされていることに対し、国際平和文化都市広島の市長として、まことに心強いものをおぼえ、その成果を高く評価するものであります。

平和の原点を自負する広島に育つ少年合唱隊の皆さんひとりひとりが、自分に課せられた責をよく自覚され、あなたたちのもつ歌声の意味の重大さを認識され、よりいっそうの努力を期待するものであります。

いまや広島少年合唱隊は、世界の少年合唱隊として大きな飛躍をとげつつあります。8月6日の平和祈念式典をはじめ、国内でのかすかすの演奏会、西ドイツへの演奏旅行等々、各地で広島の心と歌声を披露され、人種・国境をこえて、ほんとうの友好の輪をひろげている皆さんに、たいへん心強いものを感じます。

“継続は力なり”ということばがありますが、皆さんの合唱隊がいまからさき50年、100年と続き、よりみがきあげられて、平和都市広島から生まれた少年合唱隊の歌声が、名実ともに世界の合唱隊として発展し、さらに、全人類に平和と希望の夢を与えるという大きな課題が満たされるよう期待してやみません。

この合唱隊を今日まで育て、献身的に指導にあたられている先生がたをはじめ、後援会の皆さん、ご父兄がたのご努力に対しまして、心からの敬意を表するとともに、これからさき世界の合唱隊として、ますますのご発展をお祈りし、お祝いのことばといたします。

**祝** 教育楽器から世界の一流楽器まで扱ってる  
 地方随一の老舗 教育レコード指定販売店  
 広島市袋町(小学校前) (☎ 730)  
**株式会社 中山楽器店**  
 電話 広島 (0822) 48-2345 (REPRES)

バスセンター 県庁 至広島駅  
 至己斐 紙屋町 本通  
 日銀横の陸橋とアーチを目標にお越し下さい。  
 陸橋 日銀前 中山 袋町校  
 日銀 見真講堂  
 NHK 白神社 H.I.V.  
 至宇品 100米道路

## お祝いのことば

広島市教育長 富永治郎

本日、ここに第15回定期演奏会が開かれることに心からお祝い申しあげます。

第1回の定期演奏会が催された昭和35年、時あたかも、戦災の痛手から立ち直り、大広島への歩を急速に進めようとしていたころです。以来、広島少年合唱隊の明るく、美しい合唱は、ともすれば繁栄のかげに生活のうるおいをなくそうとする市民のみなさんの心をなごませてくれました。この間、すばらしい感覚をもった隊員のみなさんの、きびしい練習に耐えぬく強い意志と熱意、さらに、隊をあたたかく見まもり、ご支援くださった先生がた、ご父兄、先輩のなみなみならぬご努力に支えられ、広島少年合唱隊は大きく成長してまいりました。

この伝統に輝く合唱隊が、日ごろからいっしょうけんめい練習された成果を、きょうこの会場において、力いっぱい演奏され、わたくしたちの前に披露されることは、まことに大きな意義をもつものと確信しております。

音楽は、心のふるさとです。よい音楽は、人の心をやわらげ、明るくし、気高くいたします。この音楽をつうじて、隊員のみなさんが、より豊かに成長され、また、広島という地において、地方文化の創造という大きな役割りを果していただきたいと思います。市民のみなさんも、そのことを期待しております。

最後に、みなさんの歌声をのばし、夢を育ててくださる隊長さんをはじめ、ご指導くださる諸先生、そしてご父兄・先輩諸氏に対して深く敬意を表するとともに、合唱隊が、今後ますます限りなき発展を続けられることを祈念して、お祝いのことばといたします。

---

健康な一日はステキな朝食から

 **タカキベーカリー**

広島市瀬野川町中野 Tel (08289) 2-2101

---

## お祝いのことば

広島少年合唱教室 顧問 太田 司 朗  
比治山女子短期大学 教授

このたび、広島少年合唱隊が、創立15周年記念行事の一つとして、第15回定期演奏会を開催されることを、心からお祝い申します。

さきに、創立15周年記念行事として、第8回サマーコンサートを開き、また8月には「九州・山陰と広島を結ぶ合唱交歓の夕べ」を開催するなど、15周年を足がかりに、一段の飛躍をしようとしておられる姿を感じ、敬意を払っておりました。

今回、15回定期演奏会の開催にあたり、それらの集大成として、15年の歩みの成果をきかせてもらえるものと期待しております。

わたしは、昨年に続いて、ことしも、あの緑に包まれた佐伯郡の湯木ロッジでの合宿訓練に招かれ参加しました。そこには、指導者の熱心でしかも計画的な指導と、それにこたえて、ひとみを輝かせながら取り組んでいる隊員たちの姿がありました。さらに、それらをがっちり支えて、献身的に奉仕される後援会のかたがたのやさしいまなざしがありました。

それぞれの力が、まことにみごとに結束しているのをみた時、広島少年合唱隊をここまで育ててきた力はなんであったかを知り得た気がいたしました。

しかも、そのぎっしりつまった日程の合い間をぬって、なお、わたしを取り囲んで勉強しようとする指導者の意欲をみたとき、これこそ、15年の歴史を支えてきた大きな力だと感じました。

こうした、指導者の意欲、それに応える隊員、それらを支える後援会の熱意、それらが持続する限り、広島少年合唱隊は、さらに発展していくものと信じます。

ひたむきに歌声を愛する姿が、ただ広島だけにとどまらず、海を越えて世界の人々の共感と、平和への意欲をよび起こす大きな原動力となってくれることを期待しながら祝詞といたします。

広島銘菓

木の実入り クリームクーヘン



扇屋 震鳴物請

# プログラム

## I 平和をうたいつづけて

- |   |   |  |
|---|---|--|
| ○ 平和をわれらに   | ミサ曲より   | <b>本科A・B組</b><br>指揮 森田利美                               |
| ○ Salve Regina  | グレゴリオ聖歌   |  |
| ○ 子どもの木<br>—— 県植樹祭 ——   | 国土緑化推進委員会制定<br>浅川 彰 作詞<br>中田 喜直 作曲                  | <b>本科C組・予科</b><br>指揮 伊藤 敏<br>伴奏 芳川 百合子                 |
| ○ 広島子ども会音頭<br>—— 市子ども会20周年式典 ——   | 広島市子ども会制定<br>原 みちお 作詞<br>伊藤 芳樹 作曲                   |  |
| ○ 世界の国からこんにちは<br>—— 万国博セレモニー ——   | 万国博 テーマソング<br>島田 陽子 作詞<br>中村 八大 作曲                  |  |
| ○ 構成詩<br>「未来を語りつづけて」より<br>・ 小さな骨 ・ 碑歌<br>—— 原爆犠牲国民学校教師と<br>子どもの碑 除幕式 —— | 原爆犠牲国民学校教師と<br>子どもの碑建設委員会製作<br>深川 宗俊 作詞<br>安達 元彦 作曲 | <b>本科A・B組</b><br>指揮 森田利美<br>伴奏 福井幸子<br>福井礼子<br>独唱 岩藤 満 |
| ○ 動員学徒悼歌<br>ほのお 果てては<br>—— 動員学徒慰霊塔除幕式 ——                                | 広島県動員学徒犠牲者の会撰                                       | <b>本科A・B組</b><br>指揮 森田利美<br>伴奏                         |
| ○ 平和を祈り御霊を鎮めん（鎮魂歌）<br>—— アウシュビッツ慰霊碑除幕式 ——                               | 大木 惇夫 作詞<br>西岡 政雄 作曲                                |  |
| ○ 組曲「ひろしま」<br>・ 清純 ・ 希望 ・ 平和  | 広島少年合唱隊制作<br>持田 勝穂 作詞<br>森 脇 憲三 作曲                  | <b>本科A・B組</b><br>指揮 永柴良暁<br>伴奏 福井幸子                    |

○ひろしま平和の歌  
—— 8・6 平和祈念式典 ——

広島市選定  
重 園 貴 雄 作詞  
広島教育音楽連盟作曲

本科・予科全員  
指揮 樋口 正 司  
伴奏 福井 幸 子

< 休 け い >

## Ⅱ ぼくたちの愛唱歌

### 外 国 の 歌

- ・ゆかいに歩けば
- ・フニクリフニクラ
- ・「美しいパースの娘」から  
小さな木の実

保 富 康 午 訳詞  
メーラー 作曲  
清 野 協 訳詞  
デンツァ 作曲  
海 野 洋 司 訳詞  
ビゼー 作曲

### 本科 B組

指揮 岩 藤 満  
伴奏 末 田 洋 子

### 子どもうた

- ・小 ぎ つ ね
- ・秋
- ・小さい秋 みつけた
- ・村 ま つ り

勝 承 夫 作詞  
ドイツ民謡  
文 部 省 唱 歌  
サトウハチロー 詞  
中 田 喜 直 作曲  
文 部 省 唱 歌

### 予 科

指揮 永 柴 良 暁  
伴奏 末 田 洋 子

### 日 本 の 民 謡

- ・ソーラン節
- ・音戸の船頭歌
- ・豆っこうち
- ・こきりこ

北海道地方民謡  
広島県音戸民謡  
永 柴 良 暁 編曲  
結 城 ふじお 作詞  
中 田 喜 直 作編曲  
富山地方民謡  
永 柴 良 暁 編曲

### 本科 C組

指揮 伊 藤 敏  
フルート 芳 川 百合子  
伴奏 末 田 洋 子

男声合唱

広島少年合唱隊

OBと指導者

・おにぎりの歌

仲田三孝 作詞  
原賢一 作曲

指揮 新宅吉文  
伴奏 福井礼子

・浜の船歌

吉村幸雄 詩曲  
石川尚 編曲

・希望の島

小林玉巖 作詞  
ジョンズ 作曲

ワルツとポルカ

本科 A組

・ドナウ河のさざ波

堀内敬三 作詞  
イパノヴィツテ 作曲

指揮 森川明水  
伴奏 福井幸子

・青空のポルカ

峯陽 作詞  
J. ウェイボダ 作曲

< 休 け い >

Ⅲ オペレッタ

「孫悟空」

永柴良暁 台詞・曲 本科A・B組

賛助出演 葉室・田中バレエ研究所  
研究生

配役	三蔵法師	大道新一
	大王	道田隆
	孫悟空	斉藤虎彦 ほか
	猪八戒	丸中謙司 ほか
	沙悟浄	伊木裕雄 ほか
	隊商と僧	建風呂智行 ほか
	隊商の女	葉室・田中バレエ研究所
	大僧上	井上正則

指導	清水源康
伴奏	池上昭子
演出	才木幹夫
照明	篠本照明研究所
舞台効果	広島舞台美術